

Collegium Musicum Shizuoka

コレギウム・ムジクム静岡 定期演奏会

ブラームス
交響曲 第4番

バルトーク
ヴァイオリンとオーケストラのための
ラプソディー 第1番

バーバー
ヴァイオリン協奏曲

ヴァイオリン独奏 長尾春花



2013

7月7日(日曜日)

開演14:00 / 開場13:20

会場：静岡音楽館 **AOI**

〒420-8691 静岡市葵区黒金町1番地の9

アイワ不動産イメージキャラクター：長尾春花

■主催：コレギウム・ムジクム静岡
■協賛：アイワ不動産

■後援：静岡市教育委員会 / 静岡新聞社・静岡放送
■お問い合わせ：コレギウム・ムジクム静岡 電話：054-347-0164 (藤井)
ホームページ <http://www.portwave.gr.jp/collegium-musicum>



ごあいさつ

コレギウム・ムジクム静岡 代表 才 茂 泰 司

皆様こんにちは。本日はようこそコレギウム・ムジクム静岡の演奏会にお越しくださいました。団員一同心より御礼申し上げます。

今回は、一昨年に続いて静岡県掛川市出身のすばらしい若手ヴァイオリニスト長尾春花さんをソリストにお迎え致しました。定期演奏会で長尾春花さんとの協演は今回が3回目。最初はベートーヴェン、2度目はブラームスと、大変重厚なドイツ系の協奏曲に取り組んでまいりました。しかし今回は少し違った趣向の選曲を試み、時代的にも近代20世紀の作品から、しかも難解な曲でなく、初めて聞いた方でも印象に残る曲という事でサミュエル・バーバーのヴァイオリン協奏曲を選びました。

バーバーの作品は「バーバーのアダージョ」と呼ばれる抒情的な弦楽曲が特別に有名ですが、ヴァイオリン協奏曲も特に第2楽章が同様の雰囲気を持っておりとても美しくしかも力強くて勇気づけられる音楽でもあります。また、長尾春花さんが大好きという作曲家ベラ・バルトークの小品「ラブソディ第1番」は、ハンガリーの素朴な民族音楽が素材となり、アートとして再創造された作品です。クラシック音楽は好きだけど近代現代の作曲家は難解で苦手だと思われる方でも20世紀の音楽にも素敵な作品があることをご理解いただければと思います。

前半のブラームスの交響曲第4番はおなじみの作品ですが、コレギウム・ムジクム静岡の様に弦楽器が小編成での演奏は珍しいかもしれません。しかし初演時に、ブラームスは「演奏を大編成で」という提案を拒否したという話が残っているようです。どうぞ私たちの難曲への挑戦をご評価いただければと思います。

さて、私たちコレギウム・ムジクム静岡はバロックから古典、現代の作品までをレパートリーとし、特にソリストを迎えての協奏曲作品と声楽曲を重要な演奏テーマとしてまいりました。そして今年11月の静岡バッハ合唱団様との共演では古楽奏法にも取り組む予定でおり、演奏スタイルの幅を広げてゆきたいと考えております。



最後になりましたが、本日はロビーに於きまして公益社団法人日本ユネスコ協会連盟が実施している『東日本大震災子ども支援奨学金』への募金をお願いしております。集まった募金は、被災地の子どもたちへの奨学金として、清水ユネスコ協会を通じて役立たせていただきますので、よろしく願いいたします。



プログラム



第 1 部

ヨハネス・ブラームス 作曲 (Johannes Brahms, 1833. 5. 7 ~ 1897. 4. 3)

交響曲第 4 番 ホ短調 作品 98

Symphony No.4 in E minor Op. 98

第 1 楽章 Allegro non troppo

第 2 楽章 Andante moderato

第 3 楽章 Allegro giocoso

第 4 楽章 Allegro energico e passionato

～*～ 休 憩 ～*～

第 2 部

ベラ・バルトーク作曲 (Bartók Béla, 1881. 3. 25 ~ 1945. 9. 26)

ヴァイオリンとオーケストラのための ラプソディ 第 1 番 作品 87

First Rhapsody (Fork Dance) Sz. 87

第 1 曲 Lassú ゆっくり

第 2 曲 Friss さわやかに

サミュエル・バーバー作曲 (Samuel Barber, 1910. 3. 9 ~ 1981. 1. 23)

ヴァイオリン協奏曲 作品 14

Concert for Violin and Orchestra Op. 14

第 1 楽章 Allegro

第 2 楽章 Andante

第 3 楽章 Presto in moto perpetuo

ヴァイオリン独奏: 長尾 春花

指揮: 高橋 俊之 演奏: コレギウム・ムジクム静岡

世界の楽器や楽譜をあなたに! 音楽のすべてにお応えします

We Sell All About Music

音楽舎

The Ongakusha Music Co.Ltd.

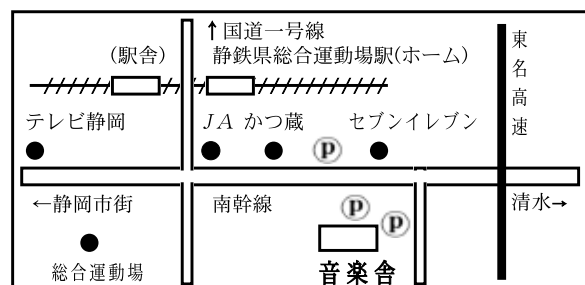
〒422-8004 静岡市駿河区国吉田4-8-6

TEL.054-265-2930 FAX.054-265-2932

URL <http://ongakusha.net/>

E-MAIL info@ongakusha.net

営業時間 AM10:30~PM7:00 日曜・祝日定休



静鉄総合運動場駅より徒歩3分、駐車場18台収容可、パステルグリーンの建物です

プロフィール

長尾春花 (ヴァイオリン独奏)



静岡県掛川市出身、3歳からヴァイオリンを始める。

7歳でオーケストラと共演。2001年、江藤俊哉ヴァイオリンコンクールジュニアアーティスト部門最年少第1位の受賞を皮切りに、様々なコンクールで受賞を受ける。2007年、日本音楽コンクール第1位。2008年、ロン＝ティボー国際音楽コンクール第5位。2010年、仙台国際音楽コンクール第3位。2011年、東京藝術大学内にて安宅賞受賞。2012年、東京藝術大学内にてアカンサス賞受賞。2013年度、シャネルピグマリオンデイズ参加アーティスト。

また、国内外のオーケストラとの共演、ラジオ、テレビ等への出演も数多く、各地にて2002年よりジョイントコンサート、2004年よりリサイタルを行う。2008年より弦楽四重奏団「Quelle Quartett (クヴェレ・クアルテット)」で活動。

これまでに、篠田真美子、江藤アンジェラ、故江藤俊哉、景山裕子、沼田園子、ジェラルド・プーレの各氏に師事。現在、青木高志、岡山潔の各氏に師事。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部弦楽科を首席にて卒業。東京藝術大学音楽学部大学院、グラーツ国立音楽大学在学中。

高橋俊之 (指揮者)

1968年生まれ。1979年より桐朋学園大学附属子供のための音楽教室、同高等学校を経て、1991年桐朋学園大学を卒業。同大学研究科、指揮教室を修了。指揮法を黒岩英臣氏をはじめ、飯守泰次郎、秋山和慶氏の各氏に師事。

1991年桐朋学園大学オーケストラの一員として、ニューヨーク・カーネギーホール、仏・エヴィアン音楽祭に出演。1992年スイス・ルガーノでマスター・プレイヤーズ、1993年ウィーン・マイスター、1995年イタリア・オルヴィエートでレスピーギ音楽院の各指揮コースに参加。2009年から、コレギウム・ムジクム静岡の指導にあたる。



世界が認めた シャコンヌ製 新作ヴァイオリン

- ♪大ホールの一歩後ろまで豊かに届く音
 - ♪ストラディヴァリ、ガルネと互角かそれ以上の音量
 - ♪反応が良くて弾きやすいので練習が楽しくなった など
- シャコンヌ製楽器をご使用の皆様から、多くの喜びの声をいただいております。

楽器弦楽器直輸入・修理調整・楽譜・鑑定・楽器保険

株式会社シャコンヌ

CHACONNE
DEALERS OF FINE VIOLINS

<http://www.chaconne.info>

【シャコンヌ名古屋店】

名古屋市中区栄2-11-19 熊田白川ビル2F-3F
☎052-202-1776
0120-485-245(フリーダイヤル)

【シャコンヌ東京吉祥寺店】

武蔵野市吉祥寺本町1-31-11 KSビル904
☎0422-23-1879

※営業時間：10:00～18:30 定休日：日曜・月曜
※毛替えは予約不要です。いつでもお持ち下さい。

プログラム・ノート

ヨハネス・ブラームス

交響曲第4番 ホ短調

ブラームスの交響曲が、今回のような小編成で演奏されるのを私は聴いたことがない。特に交響曲第4番には我々はどちらかと言えば厚い響きを求める。ピアノシモの分散和音でさえ大人数でかすれるように演奏してはじめて美しい響きが出せると教えられてきた。また弦楽器は高度のテクニックが要求され、少人数ゆえにさらに高度のアンサンブルも要求される。

指揮者高橋先生からブラ4（我々はブラームスの交響曲第4番をこのように呼ぶ）の提案があったとき我々は絶句したが、すぐに面白そうと思った事は確かである。ブラ4を小編成のオケで演奏したらどのようになるか、高橋先生の思惑道理になるか、お楽しみに。

作曲の時期

この第4交響曲は1884年、ブラームス51歳のときの作品で、84年夏シュティリア地方の避暑地滞在中に書き始められ、翌年の夏同地で完成した。当時ブラームスはすでに楽界の重鎮となっていたが、青年時代からの親友であったヴァイオリニスト、ヨアヒムとの友情も破綻し、よき理解者で親友であった指揮者ヘルマン・レヴァイとも絶交状態となり、さらには親しい友人との死別で、ブラームスはその音楽にも人間の孤独な寂しさを盛り、人生の悟りをみせることになる。おりしも第3交響曲の初演の時期（1883年）にはブラームス派とワーグナー派との対立が白熱化してきた。そしてワーグナー、ブルックナー、ヴォルフなどがブラームスの作品に痛烈な批判を浴びせてきた。それだけにブラームスは音楽でいっそう闘志を燃やし、特に交響曲では大衆の心をつかんでしまった。そうした時期に生まれたのがこの交響曲4番である。ブラームスが野心を燃やしてこの曲の作曲に臨んだと言っても良いであろう。

曲の特徴

この曲はブラームスの野心が、そのままこの曲の特徴となっている。ブラームスは、過去の良い音楽に郷愁を抱いた音楽家であり、第4交響曲を過去につながる音楽にしたいと考えたであろう。これまで自分が親しんできた昔の音楽、心の安住の地を見出した古い音楽の語法を、ここでブラームス流に活用し交響曲を書くとしたのであろう。したがってこの曲は19世紀末

としては珍しく古風な交響曲となった。

この交響曲は最晩年の作品ではないが、なぜか回顧的であり、人生の秋を思わせる風情である。技法的には、まさに円熟を究めた巨匠の手による豊かさを誇る極である。

初演

1885年10月25日、ブラームス自身の指揮でマイニンゲン宮廷管弦楽団によって初演された。

第1楽章 Allegro non troppo

ホ短調 2/2拍子 ソナタ形式

むせび泣き訴え、時には不安を示したり反抗したり、慰めたり。全体として暗く哀愁感にあふれた楽章である。晩年のブラームスの寂しさと孤独感が聞く人に迫ってくるような曲である。

ブラームスはこのようなメロデーが得意であり、室内楽などに多く発見される。

また独特の三連符の使い方が耳を引く。

第2楽章 Andante moderato

ホ長調 6/8拍子 ソナタ形式

ゆるやかで寂しさを持ち、ロマン風であるが古い教会音階を用いてどこことなく古めかしく感じる。

第3楽章 Allegro giocoso

ハ長調 2/4拍子 ソナタ形式

この楽章はスケルツォに当るが、ベートーベンの上ケルツォは3拍子であるが、ここでは2拍子である。

第4楽章 Allegro energico e passionato

ホ短調 4/3拍子 シャコンヌ

シャコンヌは、短い主題を主として低音部で何回も繰り返す、その反復の上に変奏を築いていくという形である。管楽器で提示されるこのシャコンヌ主題は8小節で、バッハのカンタータ第150番『主よ、われ汝を仰ぎ望む』（“Nach dir, Herr, verlanget mich”、BWV.150）の終曲「わが苦しみの日々を」（“Meine Tage in dem Leide”、4小節のバス主題に基づくシャコンヌ）から着想されたといわれている。楽章全体はこの主題と30の変奏及びコーダからなる。ブラームスはすでに『ハイドンの主題による変奏曲』（1873年）の終曲にこの手法を用いている。 **（大内 潤）**

ベラ・バルトーク

ラプソディー第1番

ベラ・バルトーク（1881-1945）はハンガリーで生

まれニューヨークで没した、ピアニスト、作曲家、民俗音楽研究者です。

今日お届けしますラブソディ第1番は、1928年、47歳の時に作曲されました。民謡や民族的なリズムなどを取り入れた、ジプシーヴァイオリン風の雰囲気が漂う演奏効果に富んだ作品です。最初は独奏ヴァイオリンとピアノ伴奏の形で作曲され、のちにオーケストレーションされました。

曲は緩やかな“ラッシュ”と急速な“フリッシュ”の2部から構成され、“ラッシュ”では2つの、“フリッシュ”では4つの民謡旋律が出てきます。

初演は1929年、ブタペストにてヨーゼフ・シゲティのヴァイオリンとバルトーク自身のピアノで行われました。

バルトークの曲では民族楽器がよく使われますが、この曲でも民族楽器チンバロンが使われています。今日のコンサートでは、チンバロンをMIDI音源使用による電子楽器で代用します。 (伏見 寛之)

サミュエル・バーバー

ヴァイオリン協奏曲 作品14

いまでこそこの曲のCDは何十枚とありますが、ほんの10年くらい前にはカタログに数枚あるだけで、めったに演奏されない曲でした。今回演奏することになってあらためてこの曲を勉強するにあたり、特に若手のヴァイオリン奏者や女流奏者の演奏がたくさんあることに驚かされました。曲は叙情的でありまたドラマティックでもあります。

さて作曲家サミュエル・バーバーは、1910年アメリカ、ペンシルバニアの生まれで、フィラデルフィアのカーティス音楽学校を最優等で卒業後、イタリアに留学、ここで「弦楽四重奏曲第1番」を作曲し、この第

2楽章が後に弦楽用に編曲され「弦楽のためのアダージョ」として広く親しまれることになりました。

「ヴァイオリン協奏曲」は、29歳のときフィラデルフィアの資産家から委嘱をうけて、スイスで作曲されました。独奏楽器と管弦楽のために書かれた3つある協奏曲(チェロ、ピアノ)の中で、最初の作品です。バーバーは同世代のアメリカ人作曲家、コープランドやカーターなどと違ってモダニズムや実験的姿勢に走らず、和声や楽式において、かなり伝統に従っていて、豊かで華麗な旋律が特徴的です。しかしこのヴァイオリン協奏曲の第3楽章では、いわゆる「無調」で「無窮動(常に一定した音符の流れが特徴的な、通常は急速なテンポによる曲)」で作曲されていて、現代的な要素が皆無というわけでもありません。

第1楽章「アレグロ」は、開始とともにヴァイオリンがいきなり叙情的な主題を呈示します。そしてそれに続く特徴的な第二主題、こちらはクラリネットです。この楽章は全体として、協奏曲の形式というよりはむしろソナタの特徴を持っています。

第2楽章「アンダンテ」は、オーボエ独奏による美しい序奏によって導き出されます。ヴァイオリンが、それと好対照をなすラブソディックな主題により入って来て、それから開始の旋律を繰り返します。感極まるどころまで音楽は上り詰め、ゆっくりと静寂へ向かいます。

第3楽章「プレスト・イン・モルト・ペルペトゥオ」は無窮動で無調に近い曲、さっきまでの微睡はいったい何だったのかと思えるほどの急展開です。変拍子と断片的なアーティキュレーションの数々。ヴァイオリンのより華麗で名人芸的な性格が探究されます。

(鈴木 誠一)

たくさんのもを奪った震災でも、
子どもたちの未来は奪えない。

東日本大震災 子ども支援募金 ユネスコ協会就学支援 奨学金

被災地の子どもたちが経済的な理由で進学や夢をあきらめることなく学業を続けていけるよう、「ユネスコ協会就学支援奨学金」へのご協力をよろしくお願ひいたします。
子どもたちの明日を、皆さまの力で支えてください。



公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟



地域に根ざした
コミュニティカフェを
目指して、
お客様に
癒しの時間を
ご提供します。

タリーズコーヒー

静岡県立総合病院店

静岡県静岡市葵区北安東4-27-1

静岡紺屋町店

静岡県静岡市葵区北安東4-27-1

エスパルスドリームプラザ店

静岡県静岡市清水区入船町13-15

清水エスパルスドリームプラザ内1F

www.tullys.co.jp



TULLY'S
COFFEE

出演メンバー



ヴァイオリン	江成 博行	大内 裕子	才茂 泰司	菅野 美穂	大内 潤
	江成 淳美	平本小都実	原田 吉郎	才茂奈生子	望月 勉
	鈴木 洋美	佐々木智子	野村 如		
ヴィオラ	飯田 晃司	杉山有紀子	井出 尚子	與山 弘美	
チェロ	鈴木 誠一	常盤 洋介	紅林 俊明	細谷 裕和	
コントラバス	藤井 弘之	坂口 卓也			
フルート	西貝 詳子	石野 智子			
オーボエ	大橋 且明	小田 紀子			
クラリネット	鈴木 教代	望月 好美	川野 一弘		
ファゴット	森本 純一	伏見 寛之	望月 敦子		
トランペット	杉山 雅行	深見 康英			
トロンボーン	川島 和彦	稲葉 玲美	稲葉 滋広		
ホルン	山梨 晴臣	鈴木 英方	瀧 幸子	鈴木 雅之	
パーカッション	西貝 誠一	川口 明子			
ピアノ・チンバロン	青木みすえ (チンバロンは電子楽器で代用演奏となります)				

コレギウム・ムジクム静岡は、1995年に静岡県在住のアマチュア音楽家によって結成された室内管弦楽団で、宗教音楽から現代作曲家の作品までをレパートリーとし、静岡市を中心に様々な演奏活動を行って来ました。2009年8月に実施した2度目の欧州演奏旅行は、オーストリア外務省・日本外務省及び両国大使館が企画・実施している『日本オーストリア交流年2009』の認定事業として登録されました。

2010年からは指導者に高橋俊之氏を迎え、より一層活動の幅を広げています。

コレギウム・ムジクム静岡 今後の演奏会予定

- ◆2013年8月31日(土) **ふれあいコンサート** (主催：一般社団法人静岡市老人クラブ連合会清水区支部)
 ヴィヴァルディ：四季、ウイナワルツ 他 会場：ハートピア清水 多目的ホール
- ◆2013年11月3日(日) **静岡バッハ合唱団 演奏会** (主催：静岡バッハ合唱団)
 モーツァルト：レクイエム、バッハ：マニフィカート 会場：静岡音楽館AOI 8階ホール
- ◆2014年2月15日(土) **静岡ホサナ・クワイア定期演奏会** (主催：静岡ホサナ・クワイア)
 モーツァルト：戴冠式ミサ曲 他 会場：静岡音楽館AOI 8階ホール



イメージキャラクター
長尾春花さん

歌のように暮らしたい。

テレビCM放送中!

「報道ステーション」番組提供(静岡朝日テレビ/毎週火曜日)

あなたの地図の、まんなか。

人は心のなかに、じぶんの地図をもっています。
そこは住みなれた街がひろがり、
かけがえない家族がいて
今日までの人生が記されています。
その地図に、
マンションライフという夢を描いていたんだけど。
時代が変わっても色褪せない、
価値ある生活空間をお届けすること。
これが私たちの願いです。
あなたの地図のまんなかをめざして。
私たちはこれからも、ここ静岡県を舞台に、
住まいづくり、街づくりに取り組んでまいります。

メゾン・ヴァンペールは、
アイワ不動産の分譲マンションシリーズです。

A棟 **B棟**

ハルシティ
(平成22年完成 / 全12戸)

ハルシティコート
(平成22年完成 / 全52戸)

キララシティコート
(平成18年完成 / 全77戸)
(社)全国住宅建設業協会連合会
優良団地賞受賞

デュオ万世町
(平成17年完成 / 全26戸)

メゾン・ヴァンペール音羽の社
(平成16年完成 / 全36戸)

アコルテ駿府
(平成16年完成 / 全25戸)

ヴィラ マリソール焼津
(平成13年完成 / 全31戸)

メゾン・ヴァンペール江原台
(平成13年完成 / 全26戸)

メゾン・ヴァンペール大岩
(平成12年完成 / 全18戸)

メゾン・ヴァンペール音羽町
(平成11年完成 / 全12戸)

メゾン・ヴァンペール鷹匠
(平成7年完成 / 全27戸)

メゾン・ヴァンペール中田
(平成8年完成 / 全28戸)

メゾン・ヴァンペール安東
(平成8年完成 / 全12戸)

A棟 **B棟**

メゾン・ヴァンペール常磐町
(平成9年完成 / 全14戸)

メゾン・ヴァンペール広沢
(平成9年完成 / 全42戸)

メゾン・ヴァンペール用宗
(平成10年完成 / 全28戸)

メゾン・ヴァンペール静岡
(平成10年完成 / 全45戸)
平成10年度住宅金融公庫
優良賞受賞

アコルテ両替町
(平成10年完成 / 全36戸)

株式会社 アイワ不動産

[本社] 静岡市葵区常磐町1丁目8番地の6 <http://www.aiwasan.com>
 売買開発事業部 / 賃貸事業部(アパマンショップ・賃貸管理部) / 清水支店 / 藤枝支店 / 浜松支店
 ●アイワマネジメント株式会社 ●アイワホームサービス株式会社 ●株式会社AIA都市計画研究所